

町のお米が全国に ラジオを通して産地情報をPR

ニッポン放送と全農ちばとの共同企画で実施される「高嶋ひでたけのあさラジ田んぼ」は、今年から3年間、JAちばみどりが主催となって入営農組合が管理する水田で行われます。5月12日にはメインパーソナリティーの高嶋ひでたけ氏をはじめ、ニッポン放送のアナウンサーの方々が来町され田植えを行いました。

水田には「コシヒカリ」を作付し、田植えから稲刈りまでの稲の育成過程や産地の情報もその都度番組内で紹介され、番組のホームページにも掲載されます。

秋には稲刈り体験も行われることになっており、収穫したお米は番組の視聴者にプレゼントされる予定です。

お米がたくさん収穫され、全国のみなさんにお届けできることを期待します。



▲田んぼに設置した番組看板の前で



▲たくさんの収穫を期待して

田んぼアートの植え付け体験

5月9日、町農業振興会稲作部会事業の一環として、横芝小学校南側道路沿いの水田に田んぼアートの稲を植え付けました。

異なる品種の苗の色の違いにより、田んぼに絵を描き出す「田んぼアート」。今年は、横芝小学校の児童が考案した「富士山」「さる」「へへのへのもへじ」にチャレンジし、稲作部会員のほか、横芝小学校5年生も植え付けを行いました。

稲の成長とともに見ごろを迎える大きな絵画は、道行く人の目を楽しませてくれることでしょう。

▶図面どおりに正確に



◀小学生も植え付けにチャレンジ

みんなで植えたチューリップが満開に

地域に花を植えることで、地域を愛する豊かな心を育むことを目的に、大総小学校の全校児童と地元の農家の方が一緒に植えたチューリップが今年も満開に咲き、4月20日に全校児童で鑑賞に訪れました。

大総小学校では他にも、プランターで育てたチューリップを大総保育所や大総郵便局、吉祥苑などに寄贈するなど、地域の美化活動に励んでいるそうです。

